

金婚夫婦表彰式

9月7日、結婚50年を祝う第66回熊日金婚夫婦表彰と阿蘇市金婚夫婦表彰式が開催されました。昭和49年に結婚した74組の夫婦に熊日新聞社と阿蘇市から表彰状と記念品が贈られました。



金婚夫婦氏名	行政区
田島 今朝信・ひさみ	(北2区)
森永 照正・洋子	(北2区)
佐藤 敬治・のび代	(北2区)
望月 清治・君代	(北2区)
井 重徳・せい子	(東3区)
甲斐 信夫・千美江	(西1区)
塚本 幸吉・洋子	(西2区)
田中 正成・たつ子	(古神3区)
畠山 誠太郎・澄子	(古神3区)
村山 捷彦・八重子	(分1区)
下村 和男・きよみ	(分1区)
高木 九州男・日出子	(古閑)
高木 正明・祐子	(古閑)
江藤 義幸・富美子	(古城1区)
後藤 幸男・とも子	(古城5の1区)
井野 今朝治・ひで子	(古城6区)
武下 博幸・イツ子	(東下原)
岩本 秀美・てい子	(西下原)
内田 孝昭・イス子	(内牧1区)
森 勇三・博子	(内牧1区)
宮崎 光吉・まさ子	(内牧1区)
杉島 末光・由貴子	(内牧2区)
佐渡 文明・いつ子	(内牧2区)
福岡 浩司・夏美	(内牧5区)
平野 諭・美智子	(内牧5区)

金婚夫婦氏名	行政区
山内 勝次・れい子	(南宮原)
大塚 幸矢・房子	(湯浦)
山口 正義・千賀子	(西湯浦)
緒方 光夫・洋子	(折戸)
渡邊 千秋・絹子	(宇土)
小井手 信夫・せい子	(小倉)
森本 榮二・みどり	(西小倉)
山本 眞一・みさ子	(西小倉)
村上 賢護・やす子	(小池)
橋本 繁輝・智津代	(黒流町)
坂梨 富男・美佐子	(今町)
大和 建一・とよ子	(今町)
佐藤 敬助・茂美	(下の原)
北里 五男・かすみ	(下の原)
嶋野 武輝・妙子	(小野田町)
蔵本 悦治・照子	(下役大原)
蔵本 哲治・けみ子	(下役大原)
森下 英徳・さなえ	(上役大原)
山口 征也・イセミ	(上役大原)
西村 晴男・富美枝	(竹原)
荒木 武幸・とき子	(竹原)
荒木 友治・豊子	(竹原)
竹原 長利・美信	(竹原)
松本 成一・マスミ	(蔵原)
大塚 進・アツ子	(蔵原)

金婚夫婦氏名	行政区
小野 孝行・和代	(蔵原)
中島 幹男・慶子	(坊中)
佐藤 敏次・ひさ子	(坊中)
池田 正二・豊子	(南黒川)
山口 幸二・美枝子	(南黒川)
宇野 良二・純子	(元黒川)
児玉 正孝・みどり	(元黒川)
志賀 今朝男・絹代	(乙姫)
清田 一也・美津代	(黒川丁)
島 勝文・則子	(枳)
山崎 量二・則子	(赤水)
坂田 富一・明美	(赤水)
草尾 正行・幸子	(狩尾2区)
草尾 安幸・順子	(狩尾2区)
草尾 幸隆・早百合	(狩尾2区)
佐藤 健二・今朝美	(狩尾2区)
下村 善計・松子	(狩尾2区)
中川 須雄・陽子	(狩尾2区)
江入 敏雄・つゆ子	(跡ヶ瀬)
家入 昭二・雅代	(的石)
釣井 静喜・けい子	(赤仁田)
阿南 忠治・せい子	(笹倉)
市原 憲昭・かずよ	(坂の上)
藤井 文人・鈴子	(中江)

— 新築・注文住宅・建て替え・リフォーム・リノベーション・土地探しのお手伝い —



SHIGA HOME

ASO HAPPY LIFE

医療とは違った視点で『住まいから考える健康住宅』
住む人が快適で、健康に暮らせる家づくりで街づくりを！



SHIGAHOME_ASO

インスタ更新中!

(有)南部志賀工務店(シガホーム) 〒869-2222 熊本県阿蘇市西町86-1 TEL:0120-931-403

広告

「五人家族の命」

一の宮中学校 1年

つるだ ちれん
鶴田 千連

僕には、今までで一番悲しい出来事が、今でも心の中に残っています。それは、僕が四年生の時に、いつも元気いっぱいだったお母さんが、突然心臓の病気で倒れて、令和三年一月十七日に天国に行っちゃったことです。

僕の家族は、いつもにぎやかで、とても楽しい家族でした。でも、僕はいつもお母さんとけんかをしていました。その時には怒って、よく「死ね」と言っていました。

だから、そのせいで本当に天国に行っちゃった、とずっと思っていました。今は、その言葉を軽く言ったことを、とても後悔しています。それから、言葉の重みを感じて、話すこともできないと思います。僕が

ら過ごしていました。そんな時、お父さんは何も言わずに、遊びに連れて行って、少しそのことを忘れることができず、少しそのことを忘れることができませんでした。それから学校でカウンセリングを受けました。それまでは、僕が「死ね」と言ったから、お母さんが天国に行ったと思っていました。僕が、なぜお母さんが病気で亡くなったのか、などを色々教えてもらえて、本当にホッとして、少し気持ちが楽になりました。でも、しばらくすると、やっぱりいつも心のどこかにそのことが浮かんできて、悲しくなってきました。少しずつ気持ちの整理ができ、六年生の二学期の頃には落ち着いてきました。

お母さんが天国に行ってから、今は、僕とお父さんとお兄ちゃんと弟の、男だけの四人家族です。それぞれに係があり、僕は料理係です。小さいころから、お父さんとお母さんに、たくさん料理を教わってもらっていました。だから、今はいろいろな料理を作れるようになりました。お父さんが、仕事をしながら家事をしてくれているので、僕が手伝うことで楽になってくれるからだと

と思ひ、頑張っています。今は僕が作った料理を、家族が「おいしい」と言ってくれるようになりました。今でも、いろいろな料理をお父さんが教えてくれています。だから、毎朝朝ご飯を作っています。

僕の将来の夢は、料理人になってみんなが笑顔になる料理を作ることです。たくさん料理を覚えて、いろんな人たちを笑顔にして、いつかお母さんにも届いたらいいなと思っています。

これからも、けんかをしていた時に「死ね」とお母さんに言っていた言葉の重みを感じながら、そして「ごめん」と言えない思いを、心にしっかりと残しながら、生きていこうと思っています。

中学生になってからは、よく作文を書く機会があります。その時には、いつもお母さんに言ってしまったひどい言葉が頭に浮かびます。だからこそ僕の悲しい出来事を伝えていきたいと思っています。何気ない一言が、つらい言葉になるってことを。

今、僕が生きているのはお母さんが見守っていてくれるからだと思ひます。だからこそお母さんの代わりに頑張って生きて、いつか胸を張って、「あの時はごめんね」と言いたいです。

先生からのコメント

千連さんは、いつも周囲の人達を明るい気持ちにさせるクラスのムードメーカーで、スポーツが大好きな元氣者です。しかし、クラスミーティングを経て、自分の暮らしなどについて仲間打ち明けたあとに書いたこの作文は、千連さんのお母さんに対する思いや後悔していることなどが沢山詰まっております。普段見せない一面を垣間見ることが出来ます。家庭では毎日料理を作り、家族の「おいしい」という言葉にやりがいを感じているというエピソードから、食事を通して家族と繋がっていることが分かります。お母さんのことをきつかけに言葉の重みを感じた千連さんは、学校でも友達の手を傷つけるような言葉に対して注意したり、言葉一つを大切にしたりしている様子が伝わります。これからも料理人になりたいという将来の夢を叶えるために全力でサポートしていきます。

美容皮膚科

専用電話 096-288-6196

看護師カウンセリング無料

「お肌に関するご相談お聞かせください！」



泌尿器科・腎臓内科・美容皮膚科・婦人科

くろかわクリニック
KUROKAWA CLINIC

ほくろ・イボ・シミ
美容点滴・医療脱毛

お問い合わせ・予約はこちら→



泌尿器科・腎臓内科

前立腺肥大

膀胱炎

前立腺癌

腎臓結石

尿漏

頻尿

血尿

性感染症

ED

薄毛

当院HP→

〒869-1102 菊陽町大字原水2912番地1

096-288-6185

